



第65期 中間事業のご報告

2024年3月16日 ▶ 2024年9月15日



株式会社スーパーツール
証券コード：5990

株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS



代表取締役社長

灰野 隆夫

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに2024年3月16日から2024年9月15日までの第65期中間期の事業概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復傾向となりました。一方で、継続的な物価上昇による影響に加え、長期化するロシア・ウクライナ紛争などによるエネルギー価格や原材料価格の高騰や中東情勢の緊迫化、中国の景気減速など依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。このような状況のなか、当社グループは、2024年5月発表の中期経営計画実現に向け、経営方針に則って取組みを行っております。

金属製品事業につきましては、吊クランプ管理アプリケーション「S・M・A・Я・T」によるソリューションビジネスモデル構築を図りながら、ブランド力強化及びブランド認知度向上、収益向上を目指した取組みを推進し、「S・M・A・Я・T」に係る販促キャンペーンの実施や、各種展示会への出展などの機会活用を通じプロモーション強化を図ってまいりました。また、製品開発においては、お客様目線で、お客様の困りごとを解決する製品の開発をより一層強力に推し進めるべく生産・販売・技術部門が一体となり取組んでまいりました。さらには、新物流倉庫・組立工場が竣工し、今秋の稼働開始により物流と生産の高効率化、作業環境改善、安全性向上を図るとともに、一気通貫の生産体制における各生産工程の改善や、当社主要工程である鍛造用金型加工設備の新規導入など、品質・生産効率向上及び生産能力増強に取組んでまいりました。加えて、コミュニケーション改革による各部門間連携強化にも注力し、業務効率化を通してコストダウンを図り、収益の安定化に努めてまいりました。

一方、環境関連事業につきましては、依然として継続する厳しい事業環境のなか、太陽光発電所の施工などに注力しながら、収益確保に努めてまいりました。

これらの結果、当中間期の売上高は2,745百万円(前年同期比339百万円減、11.0%減)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は174百万円(前年同期比27百万円増、18.5%増)となりました。

当中間期の業績内容を受けて、中間配当金は、1株につき35円をお支払させていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月



金属製品事業

国内市場では、作業工具の分野において、豊富なラインナップにより、様々な機械のメンテナンスに適したプーラ類が堅調に推移いたしました。また、産業機器の分野については、ソリューションビジネスの皮切りとして吊クランプの販売拡大に注力するなか、機械加工設備に必要な加工対象物を固定するジグブロックや強靱で作業性に優れた治具パーツなどの治工具類が堅調に推移いたしました。

海外市場では、安全性と日本企業の製品であることをアピールポイントとしながら、重要取引先との連携強化に取組むとともに主力製品の吊クランプ類の販売拡大に向けたソリューションビジネスを展開し、新規市場開拓に努め、米国において吊クランプビジネスを開始するなど積極的な営業活動に取組んでまいりました。しかしながら、当社の主要市場である韓国において、現地法人の強みを活かした営業活動に取り組みましたが、造船・建設業界等の内需産業が依然として厳しい状況が続くなか、販売は伸び悩みました。

一方、依然としてエネルギー価格や原材料価格の高止まり状況が続いておりますが、効率的な生産・販売活動に取組み、原価低減活動を進め、利益確保に努めてまいりました。

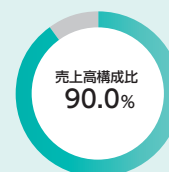
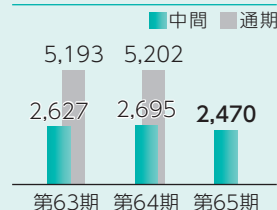
これらの結果、当セグメントの売上高は2,470百万円(前年同期比225百万円減、8.4%減)、セグメント利益は433百万円(前年同期比70百万円増、19.4%増)となりました。



治具ブロック・治具パーツ

売上高

(単位：百万円)



主要製品

作業工具：

レンチ、スパナ、プライヤ類・
配管工具類・プーラ類

産業機器：

治工具類・吊クランプ類・
クレーン類・マグネット類



環境関連事業

取り巻く事業環境は依然として厳しさが続くなか、より一層の筋肉質な事業体制構築を目指し、自然環境への配慮や設置コスト、発電効率面で優位性のある水上設置型太陽光発電所の施工案件受注に努めながら、関連部材の販売にも取組んでまいりました。なお、売電部門では、3カ所の発電所が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しています。

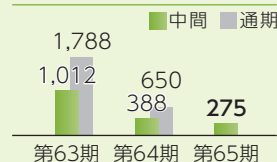
これらの結果、当セグメントの売上高は275百万円(前年同期比113百万円減、29.2%減)、セグメント利益は56百万円(前年同期比20百万円増、57.5%増)となりました。



水上太陽光発電

売上高

(単位：百万円)



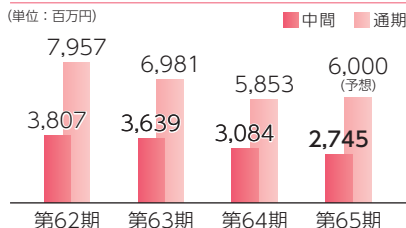
主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売、電気工事業、管工事業、太陽光発電システムの設計・施工、売電事業など

業績ハイライト

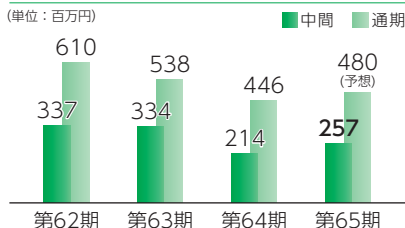
売上高

(単位：百万円)



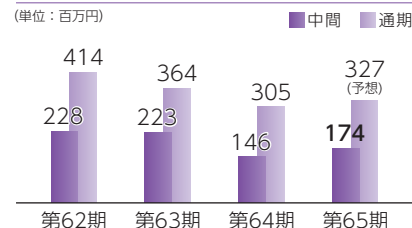
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

(単位：百万円)



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期末 2024年9月15日現在	前期末 2024年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	5,491	5,716
POINT 02 固定資産	8,440	7,386
有形固定資産	7,412	6,289
無形固定資産	92	100
投資その他の資産	935	995
資産合計	13,931	13,103

POINT 01 流動資産 225百万円減少

未収入金の増加64百万円、商品及び製品の増加97百万円、現金及び預金の減少555百万円等により、225百万円減少しました。

POINT 02 固定資産 1,054百万円増加

建物及び構築物の増加1,721百万円、建設仮勘定の減少608百万円等により、1,054百万円増加しました。

POINT 03 負債合計 709百万円増加

前受金の減少56百万円、長期借入金の増加766百万円等により、709百万円増加しました。

(単位：百万円)

科 目	当中間期末 2024年9月15日現在	前期末 2024年3月15日現在
負債の部		
流動負債	909	984
固定負債	2,241	1,455
負債合計	3,150	2,440
純資産の部		
株主資本	8,269	8,152
資本金	2,235	2,235
資本剰余金	1,159	1,160
利益剰余金	4,898	4,806
自己株式	△ 24	△ 49
その他の包括利益累計額	2,512	2,509
その他有価証券評価差額金	196	191
土地再評価差額金	2,317	2,317
為替換算調整勘定	△ 1	1
純資産合計	10,781	10,662
負債純資産合計	13,931	13,103

	第64期(中間)	第64期(期末)	第65期(中間)
自己資本比率	79.8%	81.4%	77.4%
1株当たり中間(当期)純利益	63円32銭	131円64銭	74円08銭

配当金推移

1株当たり配当金推移 (円)

	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期
年間	60	60	70	70	70(予想)
中間	30	30	35	35	35
期末	30	30	35	35	35(予想)



中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 2024年3月16日から 2024年9月15日まで	前中間期 2023年3月16日から 2023年9月15日まで
POINT 04 売上高	2,745	3,084
売上原価	1,845	2,233
売上総利益	900	851
販売費及び一般管理費	641	648
営業利益	258	202
営業外収益	12	13
POINT 05 営業外費用	13	1
経常利益	257	214
特別利益	—	0
特別損失	0	0
税金等調整前中間純利益	257	215
法人税、住民税及び事業税	101	83
法人税等調整額	△ 17	△ 15
法人税等合計	83	68
中間純利益	174	146
親会社株主に帰属する中間純利益	174	146

POINT 04 売上高

前中間期に比べ339百万円減少しました。セグメント別では金属製品事業は225百万円減少、環境関連事業では113百万円減少しました。

POINT 05 経常利益

効率的な事業活動に取り組み、利益確保に努めた結果、経常利益は42百万円増加しました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 2024年3月16日から 2024年9月15日まで	前中間期 2023年3月16日から 2023年9月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 9	807
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,300	△ 233
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	760	△ 131
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 6	2
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 555	445
現金及び現金同等物の 期首残高	1,657	1,436
現金及び現金同等物の 中間期末残高	1,101	1,881

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動においては、減価償却費104百万円、未収消費税等の増加151百万円、棚卸資産の増加85百万円、税金等調整前中間純利益257百万円等により、9百万円資金が減少となりました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動においては、有形固定資産の取得による支出1,255百万円等により1,300百万円資金が減少となりました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動においては、長期借入れによる収入900百万円、配当金の支払額82百万円、長期借入金返済による支出57百万円により760百万円資金が増加となりました。

新物流倉庫・組立工場竣工

物流と生産の高効率化、作業環境改善、安全性向上を目的とし、かねてより大阪府堺市の本社工場の隣地にて建設中の新物流倉庫・組立工場が竣工いたしました。

今秋の稼働開始により、既存施設に対して、最新設備による安全性向上、スペース拡張による作業性向上、生産と物流のアウトプット向上を図り、より迅速で充実したサービスを提供してまいります。

新物流倉庫・組立工場 概要

- 住所 : 大阪府堺市南区三原台4丁43番1
- 敷地面積 : 3,873㎡
- 延床面積 : 7,348㎡
- 収納パレット数 : 約2,500枚
- 建屋の構成 : 倉庫・工場棟と事務所棟の2棟構成
- 階層 : 倉庫・工場棟4階（中2階含む）
床耐荷重2ton/㎡
事務所棟5階
- 主な設備等 : オムニエレベータ3基、大型荷物エレベータ1基（5ton）
自動定寸装置付きフォークリフト揚程4.5m、高速大型シートシャッター2基





会社の概況 (2024年9月15日現在)

設立	1960年12月10日
資本金	2,235百万円
本社・工場	大阪府堺市中区見野山158番地
支店	大阪支店 (大阪府堺市) 東京支店 (東京都品川区) 名古屋支店 (名古屋市中区)
営業所	札幌営業所 (札幌市白石区) 仙台営業所 (仙台市若林区) 北関東営業所 (さいたま市見沼区) 広島営業所 (広島市西区) 福岡営業所 (福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター (さいたま市見沼区)
子会社	株式会社スーパーツールECO (本社:大阪府堺市) SUPER TOOL KOREA CO., LTD. (韓国ソウル市)

役員 (2024年9月15日現在)

代表取締役社長	平野 量夫
取締役	小中 渉
取締役	楠 東一郎
社外取締役	赫 高規
社外取締役委員	田中 豪
社外取締役委員	深堀 知子
社外取締役委員	大坪 洋一



株式の状況 (2024年9月15日現在)

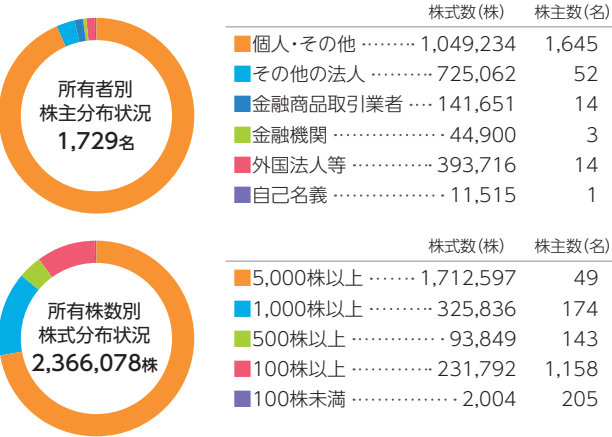
発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式総数	2,366,078株 (自己株式数11,515株を含む)
1単元の株式の数	100株
株主数	1,729名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENTS A/C 8221 - 623793	326	13.90
ホライズン株式会社	305	12.99
トラスコ中山株式会社	223	9.51
株式会社SBI証券	126	5.39
平野 量夫	46	1.98
竈 利英	45	1.91
株式会社池田泉州銀行	34	1.44
川上 英之	32	1.37
スーパーツール従業員持株会	32	1.36
株式会社スノーボールキャピタル	30	1.29

※持株比率は自己株式 (11,515株) を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電 話 0120-094-777（通話料無料）
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所スタンダード市場
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。）
単 元 株 式 数	100株

（ご注意）

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

ホームページ のご案内

<https://www.supertool.co.jp/>

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。

スーパーツール

検索



IR情報



製品情報



カテゴリーや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。